

## 令和5年度 信州大学公開臨湖実習③スケジュール

期 間 : 2023年7月31日(月)～8月6日(日)(オンライン)  
2023年8月7日(月)～9日(水)(諏訪臨湖実験所に宿泊)

場 所 : 信州大学理学部附属湖沼高地教育研究センター(諏訪臨湖実験所)  
〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り 5-2-4 TEL: 0266-52-1955 FAX: 0266-57-1341

担 当 者 : 吉田孝紀、宮原裕一

### 日 程 と 実 習 内 容:

7月31日(月)～8月6日(日)(オンライン) 事前学習

講義「諏訪湖周辺の地質体と諏訪湖の湖底堆積物」

オンラインでの講義(オンデマンド: 時間を問わず視聴可)、授業レポートを提出する。

8月7日(月) 午後: 諏訪湖周辺での調査

周辺山地からの土砂の性質と特徴、堆積物試料の採取

諏訪臨湖実験所に宿泊

8月8日(火) 午前: 堆積物試料の顕微鏡観察

午後: 講義「湖沼調査の目的と方法」・「諏訪湖の水質浄化と生態系」

諏訪臨湖実験所に宿泊

8月9日(火) 午前: 諏訪湖での水質調査・生物採取・水鳥の観察

午後: 水環境の鉛直分布図を作成

8月10日(水)～8月17日(木)(オンライン) 事後学習とまとめ

①Web ページに掲載された他地域との堆積物の情報と比較し、諏訪湖周辺の土砂の特徴をまとめる。まとめた結果をパワーポイントファイルとしてweb ページに掲載する。これらをもとにレポート作成を行う。

②諏訪湖リアルタイムモニタリングデータから、水質変動を作図しその要因についてレポートを作成する。講評は後日web ページに掲載する。

所 要 経 費: 以下の費用は各自が負担すること。

JR 上諏訪駅までの往復の交通費

実習中の食費 ※コンビニエンスストアなどで各自購入予定

諏訪臨湖実験所の宿泊費(2泊分)

### 留 意 点:

- ・ 実習初日に検温を行い、発熱の有無を確認します。発熱が確認された場合、医療機関を紹介し、参加をお断りします。
- ・ 各自の常備薬と健康保険証は持参すること。
- ・ 野外活動を行うので汚れてもよい服装・靴(長靴可)とデイパック等を用意すること。
- ・ 雨天の可能性があるので、雨具(レインウエア)を用意すること。
- ・ データ整理のためノートパソコンを持参するのが好ましい。

参加申込み要項(対象: 学部生(院生可), 定員 10 名)

- ① 単位の要不要にかかわらず、受講希望者はmiyabar@shinshu-u.ac.jpへメール連絡してください。
- ② 次に、所属大学を通じて、下記書類を6月30日(金)までに信州大学理学部学務グループへお送りください。
  - ①特別聴講学生願書 —— 別紙様式
  - ②学生教育研究災害傷害保険加入証明書 —— 様式任意送付先: 〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 信州大学理学部学務グループ
- ③ 受入決定者には許可書を送付します。  
※参加希望者多数の場合はお断りする場合があります。
- ④ 別途、オンライン学習の方法など、実習の詳細をメールでお知らせします。

【要確認】※信州大学理学部の学生は、臨湖実習(Ⅲ)として履修することになります。